

令和 6 年 度

# 事業計画書

公益財団法人 三重県水産振興事業団



# 令和6年度事業計画

## I. 目的

水産業に関わる社会的、経済的基盤の整備開発及び漁業経営の安定に係る事業を推進し、もって時代の要請に即応した安全で安心な水産物を安定的に供給すること並びに水産業の健全な発展を図るとともに地域経済に寄与することを目的とする。

## II. 法人を取り巻く経営環境

当法人は、次のような経営環境にありますが、関係機関との連携を図りながら、栽培漁業にかかる円滑な推進に向け、種苗生産等を通じて、県内の水産振興のため各事業に取り組むこととする。

### 1 外部的な要因として

- ①債券の低金利状況が継続している
- ②行政機関の財政逼迫により委託費等が削減されている

### 2 内部的な要因として

- ①種苗生産施設の老朽化に伴う修理、改修費などの経費が増大している
- ②健全種苗の量産化や新たな種苗生産を開発育成する必要がある

## III. 令和6年度事業（公益目的事業）

### 1. 水産種苗生産供給事業

県民に安全で安心な水産物を安定的に供給するため、水産動植物の種苗生産及び中間育成を行い種苗供給する。

### 2. 水産生物量産化技術試験事業

種苗生産の量産化に技術的課題がある魚種の技術開発試験を行う。

### 3. 水産振興対策事業

水産資源の維持増大を図るため、漁協が実施する種苗放流事業等に助成する。

### 4. 啓発普及事業

水産振興に係る協議、調査及び啓発普及などを行う。

5. 資源増大実証事業

水産動植物の種苗生産、中間育成及び放流を実施するとともに、市場での放流魚の混入率を調査し、その効果を明らかにする。

6. 伊勢湾栽培漁業推進事業

伊勢湾沿岸地域の漁協等が実施する種苗生産・放流事業に助成する。また、放流用種苗の中間育成を行い種苗供給する。

7. 伊勢湾水産振興事業

伊勢湾沿岸地域の水産資源の維持増大を目的とした放流とその効果調査及び安定的な漁業経営の育成対策並びに海域の水産動植物の生息域の保全、改善に関する事業に助成する。

IV. 事業内容

1. 水産種苗生産供給事業【予算額 214,988 千円】

1) 種苗生産事業

(1) 三重県栽培漁業センター（以下「浜島センター」という。）において、県から委託されたヒラメ、クルマエビ、アワビの種苗生産を行い、県からの指示により種苗を供給する。

その他にガザミを種苗生産する。

浜島センター【51,519 千円】（県から受託）

浜島センター

(千尾、千個)

事業名	県 委 託 事 業			伊勢湾 資源調査 試験事業	種苗生産 事業
	ヒラメ	クルマエビ	アワビ		
種苗名	ヒラメ	クルマエビ	アワビ	ガザミ	アワビ 中間育成
サイズ	30mm	17mm	25mm	5mm	25mm
計 画	200	3,100	100	2,053	100

(2) 三重県尾鷲栽培漁業センター（以下「尾鷲センター」という。）において、アワビ、マダイ、トラフグ、カサゴ、マハタ、ヒロメの種苗生産及び中間育成を行う。

マハタ種苗生産については、三重県水産研究所（以下「水研」という。）から基礎技術の移転を受け、東紀州活性化のため、種苗生産及び中間育成を実施する。また、出荷魚の全数に VNN ワクチンの接種を行う。

尾鷲センター 【126,050 千円】

尾鷲センター

(千尾、千個)

事業名	種 苗 生 産 事 業							
	アワビ			マダイ	トラフグ	カサゴ	マハタ	ヒロメ 種糸
サイズ	20mm	25mm	30mm	30mm	20mm	50mm	130mm	－
計 画	30	303	121	600	233	81	100	2,500m

2) 種苗供給事業 【25,243 千円】

両センターで生産した種苗を要望のある市町、漁協等に供給する。

3) 全国豊かな海づくり大会推進事業放流用種苗生産・管理事業【12,176 千円】（第 44 回全国豊かな海づくり大会三重県実行委員会から受託）

「第 44 回全国豊かな海づくり大会～美し国みえ大会～」のイベントにおける放流用種苗の生産及び中間育成を行い、生産種苗を供給する。

2. 水産生物量産化技術試験事業【予算額 11,425 千円】

1) マハタ 種苗生産技術高度化試験事業【2,350 千円】

成長や耐病性に優れたマハタ種苗生産のための親子判別技術を用いた優良親魚の探索、鰹の形成と形態異常との関係性に係る調査研究等を水研へ委託する。

2) 広域種資源造成支援事業 【3,410 千円】（全国豊かな海づくり協会事業）

広域に回遊する魚種の資源造成が円滑に行えるよう平成 23 年度に太平洋南海域栽培漁業推進協議会（千葉県～宮崎県）が設立され、神奈川・静岡・愛知・三重の 4 県は、トラフグを対象として共同で取り組んでいる。

当法人では、トラフグ種苗を 8 万尾生産し、6 万尾を伊勢湾内に放流する。

- 3) サザエ種苗生産技術開発試験事業【1,300 千円】(県から受託)  
新たな放流種苗として、アワビよりも藻場減少の影響を受けにくいサザエの種苗生産技術を開発する。
- 4) サガラメ種苗生産技術開発試験事業【600 千円】(県から受託)  
藻場を回復させるために、移植に使うサガラメの種苗生産技術を開発する。
- 5) ハマグリ親貝の養成と採卵技術の開発事業【1,200 千円】(水産庁から受託)  
さけ・ます等栽培対象資源対策共同研究機関に参画して、伊勢湾の重要な漁業対象種であるハマグリの親貝の養成と採卵技術を開発する。
- 6) ハマグリ種苗生産・大規模中間育成試験【1,588 千円】(県から受託)  
伊勢湾の重要な漁業対象種であるハマグリの人工種苗生産技術及び中間育成技術を開発する。
- 7) アサリ種苗生産・大規模中間育成試験【977 千円】(県から受託)  
伊勢湾の重要な漁業対象種であるアサリの人工種苗生産技術及び中間育成技術を開発する。

### 3. 水産振興対策事業【予算額 3,298 千円】

- 1) 外海域水産振興事業【3,298 千円】  
沿岸漁業の水産資源の維持増大を図るため、漁協等が実施する種苗放流事業等や県が整備した浮魚礁の管理に助成する。

### 4. 啓発普及事業【予算額 3,228 千円】

栽培漁業の円滑な推進を図るため、伊勢湾地域栽培漁業推進協議会及び三重外海域栽培漁業推進協議会を開催し、放流用種苗の中間育成、放流場所、放流効果等に関する協議を行う。

また、水産物消費拡大促進協議会等の実施する魚食普及活動に協賛、助成するとともに、県民や児童による種苗放流への支援、成果報告会の開催及びみえ栽培漁業ニュースやホームページなどを通じて、県民へ水産生物資源の維持増大の重要性について情報提供を行う。

さらに、水産庁の事業である水産多面的機能発揮対策事業の推進にかかる業務を、県、市町、他関係機関と共同して取り組む。

## 5. 資源増大実証事業【予算額 43,909 千円】

### 1) 地域展開促進事業【27,019 千円】

尾鷲センターで生産した、マダイ種苗 60 万尾を、同センターで 60mm サイズまで中間育成し、伊勢湾口から三重外海域に放流する。

また、放流効果を把握するため、水研の指導のもと、関係者と協力し、主要市場における漁獲や価格及び混入率等の調査を実施する。

### 2) 特定海域展開事業【7,640 千円】

浜島センターで生産した、ヒラメ種苗 20 万尾を 4 ヶ所で 70~80mm サイズまで中間育成し、伊勢湾から三重外海域に放流する。

また、放流効果を把握するため、主要市場における漁獲や価格及び混入率等の調査を実施する。

### 3) 資源回復計画促進事業【9,250 千円】

尾鷲センターで生産したトラフグ種苗 23 万尾を、3 ヶ所で 50~60mm サイズまで中間育成し、伊勢湾から三重外海域に放流する。

また、水研が主要市場で行う漁獲や価格及び混入率等の調査に協力する。

## 6. 伊勢湾栽培漁業推進事業【予算額 72,891 千円】

### 1) 伊勢湾海域生物中間育成事業【63,982 千円】

伊勢湾北部中間育成場においてクルマエビ種苗 114 万尾を中間育成し、関係者の協力を得て伊勢湾内に放流する。

また、伊勢湾南部中間育成場では、ヒラメ種苗 9 万尾、トラフグ種苗 3 万尾、クルマエビ種苗 114 万尾を中間育成し、関係者の協力を得て伊勢湾内に放流する。

### 2) 伊勢湾海域資源増大事業【2,436 千円】

伊勢湾海域の水産資源の維持増大を図るため、漁協等が実施する種苗放流事業等に助成する。

3) 伊勢湾資源調査試験事業 【6,473 千円】

- (1) ガザミ種苗を浜島センターで生産、中間育成をして要望のある海域へ放流する。
- (2) 伊勢湾沿岸の漁獲量が減少傾向にある中、マコガレイの稚魚を購入し要望のある海域へ放流する。

7. 伊勢湾水産振興事業 【予算額 103,736 千円】

1) 海域環境対策事業 【3,113 千円】

伊勢湾海域の環境保全を図るために実施する流木等ゴミ被害対策や底質改善事業、藻場・干潟の再生事業及び環境保全の啓発普及事業等に助成する。

2) 水産資源管理増大事業 【12,449 千円】

伊勢湾海域の水産資源管理や資源増大を図るため、重要貝類の種苗放流事業、資源管理対策事業及び資源保護に必要な漁場造成事業等に助成する。

3) 漁業経営安定対策事業 【88,174 千円】

漁業経営の安定化を図るため、伊勢湾内の漁協等が実施する各種の共同利用施設整備事業等に助成する。

# 令和6年度 収支予算書

(単位：千円)

科 目	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減
一般正味財産増減の部			
経常増減の部			
経常収益			
基本財産運用益	38,818	39,396	-578
基本財産（振興）受取利息	15,725	16,887	-1,162
基本財産（栽培）受取利息	16,380	15,748	632
基本財産（伊勢湾）受取利息	6,713	6,761	-48
特定資産運用益	22,671	20,846	1,825
特定資産受取利息	22,671	20,846	1,825
事業収益	141,681	150,882	-9,201
受託事業収益	70,360	57,779	12,581
生産物等収益	69,737	93,103	-23,366
普及啓発事業収益	1,584	0	1,584
受取補助金等	2,300	2,300	0
受取地方公共団体等補助金	2,300	2,300	0
受取負担金	20,622	19,699	923
受取負担金	20,622	19,699	923
受取寄付金	103,736	179,756	-76,020
受取寄付金振替額	103,736	179,756	-76,020
雑収益	732	1,853	-1,121
受取利息	732	1,853	-1,121
雑収益			0
<b>経常収益計</b>	<b>330,560</b>	<b>414,732</b>	<b>-84,172</b>
経常費用			0
事業費	429,364	502,874	-73,510
役員報酬	3,850	3,850	0
給料手当	101,908	96,665	5,243
賃金	33,105	36,842	-3,737
退職給付費用	5,986	6,488	-502
賞与引当金繰入額	5,460	5,988	-528
福利厚生費	17,662	21,333	-3,671
会議費	36	7	29
旅費交通費	1,895	1,759	136
通信運搬費	1,213	1,200	13
減価償却費	3,674	7,978	-4,304
消耗品費	21,996	24,215	-2,219
修繕費	5,421	1,246	4,175
印刷製本費	359	310	49
燃料費	5,505	6,808	-1,303
光熱水料費	35,899	33,232	2,667
借損料	6,661	5,545	1,116
原材料費	3,587	2,868	719
餌料費	21,244	24,402	-3,158
種苗費	16,989	17,169	-180
新聞図書費	304	265	39
租税公課	11,800	8,735	3,065

科 目	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減
保険料	838	685	153
会費	17	17	0
助成金	106,102	182,571	-76,469
負担金	2,461	2,345	116
委託費	7,233	7,206	27
研修費	19	18	1
備品費	4,934	2,281	2,653
手数料	3,206	846	2,360
管理費	3,701	3,738	-37
役員報酬	350	350	0
給料手当	1,246	1,913	-667
賃金	0	55	-55
福利厚生費	246	187	59
会議費	235	120	115
旅費交通費	261	246	15
通信運搬費	13	50	-37
消耗品費	38	123	-85
印刷製本費	66	124	-58
燃料費	13	20	-7
借損料	50	0	50
新聞図書費	19	30	-11
保険料	421	115	306
会費	165	157	8
負担金	55	125	-70
委託費	100		
研修費	0	33	-33
手数料	400	20	380
雑費	23	70	-47
経常費用計	433,065	506,612	-73,547
評価損益等調整前当期経常増減額	-102,505	-91,880	-10,625
投資有価証券評価損益	0	0	0
投資有価証券売却益	0	0	0
評価損益計	0	0	0
当期経常増減額	-102,505	-91,880	-10,625
経常外増減の部			
受取負担金	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-102,505	-91,880	-10,625
一般正味財産期首残高	225,432	299,363	-73,931
一般正味財産期末残高	122,927	207,483	-84,556
指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益	0	0	0
特定資産評価損益	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産振替額	-103,736	-179,756	-76,020
当期指定正味財産増減額	-103,736	-179,756	76,020
指定正味財産期首残高	4,721,150	5,143,029	-421,879
指定正味財産期末残高	4,617,414	4,963,273	-345,859
正味財産期末残高	4,740,341	5,170,756	-430,415



